

緑からもらったものを緑にかえそう

緑とともに

Toyota・Kamo
豊田・加茂
菜の花プロジェクト

2013年11月発行

機関紙 第60号

はじめに

寒い季節がやってきます!

季節の変わり目は体調を崩しがちです。体調管理に気を付け、元気に乗り切りましょう。さて、当プロジェクトでは、“とよた産業フェスタ2013”で新油のお披露目を行い、販売を開始しています。是非、ご購入いただき、ご賞味下さい。また、日頃のプロジェクト活動への参加とご協力、大変感謝いたしております。



新油

特集

地元消費者に愛される農産物を作ろう

地元で採れる農産物と言えば、何を連想しますか？人それぞれ色々な農産物が考えられると思います。その中で、この農産物は自慢できる我が土地の農産物であると言えるものはありますか？それがその土地で誰もが食べた事があり、大好きであり、採れた農作物がその土地で全て消費されてしまうそんな農作物を私達は目指して作りたいと考えています。

なぜ地元で愛される農産物が必要？

以前よりプロジェクトの活動内容の一つに、耕作放棄地の解消を掲げています。管理する土地は少しずつ増え循環型社会の構築に一役買って来たと考えています。また、地元で作られた食べ物の良さを知ってもらい、地域の人々と共に育てていくという地産地消の活動も行っています。

理想の為の生産者側の対策とは

- ・農作物を作っている人は他の物と比べて特徴を明確にアピールし食べて欲しい人に理解してもらう事も大切。
- ・農家の人も美味しく食べる方法を詳しく教える人が必要でありきちんとした栽培方法を知る事も大切。

が、しかし

年々、農業の衰退の危機を感じています。

農業の発展
農地の保全

その為に

豊田産農産物ブランドに登録されている
作物のように

地元で愛される農産物が必要
(地元産ブランド商品)
と、考えています。

理想

その結果私達消費者は

- ・直接、生産者と関わる事で、生産物の特徴がわかりレパートリーを増やす事が出来る。
- ・郷土料理を作る事により、郷土愛が増える。

消費者が足を運ぶ事で消費率が上がる!

耕作放棄地が解消
(自然保護)

豊田産でしか味わえない(豊田産ブランド)
そういう商品を作っていきましょう。

ブランド商品とは

- ・その名前を聞き顧客の期待を常に裏切らない事を約束する商品。
- ・産地が限られ、知名度が高い商品。

理想の為の消費者側の対策とは

地元で愛される事=安くて・お手軽で美味くて・安全なもの、と考えていませんか？安全な物は、安いとは限らず、お手軽とも限りません。生産者が手塩にかけ、一生懸命作ってくれた生産物には、それなりの対価が必要です。



ブランドマーク

はなおじさんのひとりごと 豊田産農産物ブランドとは？

皆さんは、豊田産農産物ブランドというのを
ご存じですか？



ブランドマークは、安全や環境に配慮して生産された豊田産の農林水産物で豊田市農産物ブランド化推進協議会が承認したものに付け、PRに活用しています。当プロジェクトが推進する“なのはな商品”も、ブランドマークが貼ってあります。マークが付いている商品を購入するだけで、豊田市の消費拡大にも繋がります。是非、豊田産農産物ブランド商品を購入しましょう。また、ブランド商品同士で豊田産でしかない美味しいものを作っていけると良いですね。

各コーナー・イベント情報のお問い合わせ先

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト
事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
URL <http://www.hanaoka.biz/>

イベント報告

9月7日(土)

ふれあいバザール

みよし市のさんさんの郷で行われた、地産地消運動の一環である「ふれあいバザール」に出店しました。午前中だけという短い時間ではありましたが、ブースに来てくださった方に、菜の花プロジェクトの活動についての説明を聞いて頂く事ができました。



ブースの様子です。

9月24日(火)

豊田市長表敬訪問

太田市長に今年できたばかりの新油をお届けに、豊田市役所を訪れました。日頃のプロジェクトの活動や、今後のプロジェクトのあり方を確認し、報告させて頂きました。



直接、太田市長様に新油を受け取って頂きました。

9月3日(火)・10月8日(火)・10月29日(火)

猿投台中学校にて 第3回環境教育 第4回環境教育 第5回環境教育

- ・9/3は、廃油から石けんを作りました。また3Rについての講義も行いました。
- ・10/8は、BDFで動かしているトラクターと綱引きをしました。
- ・10/29、は空き缶を使ったランタン作りを行います。



石けん作りを体験中です



トラクターと綱引き勝負です

お知らせ

地産地消の一環として、豊田市内の小中学校の給食に「豊田・加茂のなのはな油」を使った料理が登場しました。今回は豊田市役所農政課の働きかけで実現することができました。ご尽力頂き、ありがとうございました。



9月28日(土)・29日(日)

とよた産業フェスタ2013

今年は「Re BORN ~僕らのとよた、僕らの未来~」をテーマに掲げ、豊田市の豊かな自然と観光資源、また高度な産業とさらに最先端技術を紹介し、このまちの魅力再発見と未来への可能性を体感できる内容のイベントとなりました。当プロジェクトでは、新油である「豊田・加茂のなのはな油」の販売や、ドーナツのチャリティ販売、廃油石けんの販売を行い、たくさんの方に足を運んで頂きました。お手伝いして頂いた方々や関係者の皆様、どうもありがとうございました。



10月12日(土)

あんりーわんまつり



コンサートも行われました

社会福祉法人オンリーワン主催の「あんりーわんまつり」に初出店させて頂きました。

オンリーワンは「一人ひとりを大切に。障がい児・者 地域生活支援」を行っている社会福祉法人団体です。当日は風がとても強い中での開催となりましたが、とてもいふれあいの場となりました。

参加募集



◎11/3(日) 産業フェスタみよし2013

時間: 9:30~15:00

場所: みよし市緑と花のセンター「さんさんの郷」

◎11/3(日) 石野地区ふれあいまつり

場所: 石野交流館

◎11/3(日) 第31回梅坪台ふれあいまつり

場所: 梅坪台交流館・梅坪中央公園

◎11/14(木)・15(金)・16(土) あいちの農林水産フェア

時間: 10:00~19:00

場所: 名古屋 丸栄 8階 大催事場

◎11/6(水) 第6回環境教育
12/12(木) 猿投台中学校にて 第7回環境教育

申込方法

- ・ハガキ
- ・FAX
- ・E-mail

のいずれかで

- ①氏名
 - ②郵便番号
 - ③住所
 - ④電話番号
- を記入して右記までお申込下さい。



〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
E-mail: nanohana@hanacka.biz

お申し込みはこちら
NPO法人 Toyota Kamo
豊田・加茂
菜の花プロジェクト

事務局 梅谷

ご愛読ありがとうございます。
次号は、(2014年 1月発行)

「循環型社会が私たちの生活にもたらすもの」

です。お楽しみに!!

